

令和8年3月11日

子ども会育成会長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会

会 長 亀 山 達 次

令和7年度 第12回 子ども会関係文書の発送について

仲春の候、各子ども会におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。日頃より、地域における青少年の健全育成に多大なご協力とご理解を賜り、心より感謝いたします。

つきましては、第12回目の文書を下記のとおり送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 新聞・壁新聞及びポスターコンクール 審査結果について
2. 公の施設使用料減額に関する準後援可否決定について
3. 令和8年度 子ども会育成功労者表彰 依頼文・推薦書について
4. 県子連広報紙「ちば県子連 第133号」

○問い合わせ先

〒272-0023 市川市南八幡2-20-2

市川市教育委員会 教育振興部 生涯学習振興課

電話 047-320-3343 (担当：久木、鹿野)

令和8年3月11日

地区長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会

会 長 亀 山 達 次

令和7年度 第12回 子ども会関係文書の発送について

仲春の候、各子ども会におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。日頃より、地域における青少年の健全育成に多大なご協力とご理解を賜り、心より感謝いたします。

つきましては、第12回目の文書を下記のとおり送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 新聞・壁新聞及びポスターコンクール 審査結果について
2. 公の施設使用料減額に関する準後援可否決定について
3. 令和8年度 子ども会育成功労者表彰 依頼文・推薦書について
4. 県子連広報紙「ちば県子連 第133号」

○問い合わせ先

〒272-0023 市川市南八幡2-20-2

市川市教育委員会 教育振興部 生涯学習振興課

電話 047-320-3343 (担当：久木、鹿野)

各子ども会育成会長 様

令和7年度 市川市子ども会新聞・壁新聞及びポスターコンクール 審査結果について（報告）

標記の件について、下記の通り審査の結果がでましたので報告させていただきます。優秀賞・優良賞・佳作に該当する子ども会については、令和8年度の代議員総会当日（令和8年5月9日）で表彰し、記念品を授与させていただきますので、2名程度子ども会会員のご出席をお願い申し上げます。

【新聞の部：第43回】

応募作品 なし

【壁新聞の部：第43回】

賞	子ども会名
優秀賞	東菅野三丁目さくら
優良賞	白幡
佳作	広尾

【ポスターの部：第27回】

賞	子ども会名	名前	学年
優秀	本塩	サトウ マナ 佐藤 愛奈	小6
優秀	本塩	ヒラノ ミズキ 平野 瑞希	小5
優良	若潮	アライ 荒井 ひなた	小3
佳作	新田1丁目くるみ	イケハタ リン 池畑 稟	小4
佳作	新田1丁目くるみ	ホコサキ リホ 鋒崎 里帆	小1

賞	子ども会名	名前	学年
参加賞	北国分堀之内	マキ ヨシユキ 牧 由之	小2
参加賞	北国分堀之内	マキ ハヤト 牧 勇利	小4
参加賞	新田1丁目くるみ	ホコサキ カホ 鋒崎 禾帆	小3
参加賞	新田1丁目くるみ	ナカジマ フクタロウ 中島 福太郎	中2
参加賞	新田1丁目くるみ	イケハタ ラン 池畑 藍	中2
参加賞	若潮	イケノヤ ハルキ 池谷 陽輝	小2
参加賞	若潮	カタヤマ トモカ 片山 朋香	中1
参加賞	高石神	オクザワ マヒロ 奥澤 茉優	小3
参加賞	高石神	ハシグチ ヨウタ 橋口 陽太	小4
参加賞	高石神	シライ モエ 白井 萌	小2
参加賞	高石神	コサカ メイ 小坂 芽生	小1
参加賞	高石神	タカサキ ユウ 高寄 悠	小3
参加賞	本塩	コダマ ミキ 兒玉 望希	小5
参加賞	本塩	イワサキ アオイ 岩崎 葵	小6
参加賞	本塩	ミズタニ ナツミ 水谷 夏実	小6

壁新聞の部

優秀賞

東菅野三丁目さくら子ども会



優良賞

白幡子ども会



佳作

広尾子ども会



ポスターの部

【優秀賞】佐藤 愛奈さん



【優秀賞】平野 瑞希さん



【優良賞】荒井 ひなたさん



【佳作】鋒崎 里帆さん

【佳作】池畑 稟さん



ポスターの部

参加賞

牧 由之さん



牧 勇利さん



鋒崎 禾帆さん



中島 福太郎さん



池畑 藍さん



池谷 陽輝さん



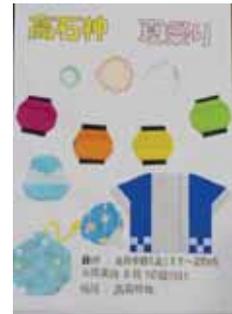
片山 朋香さん



奥澤 茉優さん



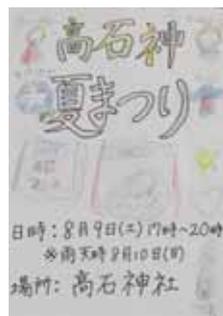
橋口 陽太さん



白井 萌さん



小坂 芽生さん



高峯 悠さん



兒玉 望希さん



岩崎 葵さん



水谷 夏実さん



令和8年3月11日

「公の施設の使用料減額可否決定について」

この書類一式は令和8年度に使用しますので、新年度に役員等の交代がある場合は必ず次期役員又は会長の方へお渡しください。

注意事項

- 令和元年度から減額の対象は団体ではなく、団体の活動に対しての減額となっております。
また、減額割合については5割の減額になります。
- 毎年各施設で行う団体登録は例年通り行ってください。
- 今回配布いたしました準後援可否決定通知書及び誓約書は、登録申請及び利用する際には、必ず持参（コピー可）して施設へ提示いただきますようお願いいたします。
- 今回配布した決定通知書及び誓約書の引継ぎ及び管理については十分にご注意ください。

市川市教育委員会公の施設使用料減額に関する準後援可否決定通知書

令和 8 年 2 月 20 日

市川市子ども会育成会連絡協議会及び
市川市子ども会育成会連絡協議会登録団体 様

市川市教育委員会



令和8年2月16日付けで申請のあった市川市教育委員会の公の施設の使用料の減額に関する準後援について、下記のとおり決定したので通知します。

1 可とします。

団体の名称	市川市子ども会育成会連絡協議会及び 市川市子ども会育成会連絡協議会登録団体
行事等の名称	子ども会活動
行事等開催日	2026年4月1日 ~ 2027年3月31日
行事等開催施設	勤労福祉センター・公民館・地域ふれあい館・全日警ホール・八幡市民交流館ほか
減額の割合	5割
備考	

2 不可とします。

(理由)

(教示)

< 担 当 課 > 生涯学習振興課

< 整 理 番 号 > 2026-01

市川市及び市川市教育委員会公の施設使用料減額申請書兼誓約書

市川市長
市川市教育委員会

申請者 (代表者)	住 所	配付する文書に記載
	団 体 名	市川市子ども会育成会連絡協議会
	氏 名	亀山 達次
	連 絡 先	配付する文書に記載

市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用料の減額について、次のとおり申請します。

団体の名称	市川市子ども会育成会連絡協議会及び 市川市子ども会育成会連絡協議会登録団体
行事等の名称	子ども会活動
使用施設・部屋名	勤労福祉センター・公民館・地域ふれあい館・全日警ホール・八幡市民交流会館ほか
施設使用日時	令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日
添付資料	・市川市公の施設使用料減額に関する準後援可否決定通知書(様式第2号)又は市川市教育委員会公の施設使用料減額に関する準後援可否決定通知書(様式第2号)

私たちの団体は、市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用料の減額を受けるために、次に掲げる事項について誓約します。

- 市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用料の減額を受けるために団体以外のもに団体名を使用することを許可することその他の不正な行為を行ったことが判明した場合は、市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用料を減額されないことになっても異議は申し出ません。
- 市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用に当たっては、施設の管理について定めた条例、規則等の規定を遵守します。

令和8年2月20日

団 体 名 市川市子ども会育成会連絡協議会

代 表 者 亀山 達次

令和7年度 市川市子ども会育成会連絡協議会 登録団体一覧

No.	こども会名
1	中国分
2	北国分堀之内
3	真間
4	つくし
5	市川南
6	大洲
7	新田2・3丁目
8	新田4丁目
9	稲越
10	曾谷第5
11	須和田
12	新田1丁目くるみ
13	平田
14	菅野松の木
15	白幡
16	菅野西
17	美里苑
18	東菅野三丁目さくら
19	門前
20	八幡下町ゆうづる

No.	こども会名
21	たいよう
22	八幡南口こどもクラブ
23	迎米
24	大野三丁目
25	大野四丁目
26	南キッズ
27	あおぼ
28	柏井3丁目団地虹
29	柏井第2支部
30	柏井第6支部
31	第7地区子ども会育成会
32	若宮一丁目町会児童部
33	若宮2丁目町会児童青年部
34	若宮三丁目
35	若潮
36	若宮三丁目上町町会児童部
37	第8地区子ども会育成会
38	高石神
39	中山
40	大和田

No.	こども会名
41	高谷
42	原木
43	田尻
44	第11地区子ども会育成会
45	本行徳三丁目
46	本塩
47	塩焼三丁目ちどり
48	第12地区子ども会育成会
49	押切育成会
50	香取2丁目
51	福栄1丁目
52	広尾
53	第13地区子ども会育成会
54	木曜会

令和8年3月11日

子ども会育成会長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会
会 長 亀 山 達 次

令和8年度 子ども会育成功労者表彰について

早春の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、青少年の健全育成にご尽力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、来年度も下記の通り「子ども会育成功労者表彰」を行います。つきましては、貴子ども会に候補者がいらっしゃいましたら、ご推薦いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 趣 旨 市内の子ども会育成活動に永年尽力し、子ども会の充実・発展に功績のあった方に対し、その労をねぎらうと共に感謝の意を表す。
- 2 表 彰 日 令和8年5月9日（土）
令和8年度 市川市子ども会育成会連絡協議会「代議員総会」当日
- 3 会 場 市川市勤労福祉センター 本館 3階 大会議室
- 4 表彰対象
 - (1) 育成会員 2名まで
 - (2) 子ども会活動に5年以上尽力され、その功績が顕著であると認められる育成会員。
但し、過去に青少年健全育成活動等社会教育分野において表彰されていない方。
 - (3) 女子フットベースボール、少年野球、相撲等の育成指導に5年以上尽力され、その発展に対する功績が顕著であると認められる指導者。但し、過去に青少年健全育成等、社会教育分野において表彰された経験のない者。
- 5 推薦方法
 - (1) 被表彰者（表彰を受ける方）が育成会員・指導者の場合は、育成会長1名が推薦人となり、被表彰者が育成会長の場合は、当該子ども会育成会員2名が推薦人となる。
 - (2) 別紙推薦書に必要事項を記入し、**3月31日(火)までに推薦書原本を郵送(必着)**にてご提出ください。
【郵送先】 〒272-0023 市川市南八幡 2-20-2 市川市役所 第2庁舎
市川市子ども会育成会連絡協議会担当窓口 生涯学習振興課(担当：鹿野)
電 話：047-320-3343 / FAX：047-320-3344
- 6 選考方法 役員会で審査する。
- 7 結果通知 審査終了後、審査結果を育成会長へ連絡しますので、表彰される方については、総会への出席を御手配ください。
- 8 問合せ先 市川市子ども会育成会連絡協議会
総務部長 徳尾（とくお） 電話番号は、配布する文書でご確認ください。

令和8年 月 日

令和8年度 子ども会育成功労者表彰候補者推薦書

市川市子ども会育成会連絡協議会
会長 亀山 達次 様

下記の者を「令和8年度 子ども会育成功労者表彰」の候補として推薦します。

「子ども会育成功労者表彰」候補者（令和8年3月31日現在）

子ども会名	子ども会		
ふりがな			
候補者氏名	() 歳		
住所・電話	市川市	電話	()
在会年数	年 月 ~	年 月	(年 ヶ月)
推薦理由（できるだけ詳しく）			
ふりがな			
候補者氏名	() 歳		
住所・電話	市川市	電話	()
在会年数	年 月 ~	年 月	(年 ヶ月)
推薦理由（できるだけ詳しく）			

「推薦人」

子ども会名	子ども会	地区	
推薦人Ⅰ	氏名	役職名	
	住所	市川市	
	電話	()	
推薦人Ⅱ	氏名	役職名	
	住所	市川市	
	電話	()	



ちば

県子連

第133号

令和8年3月1日発行

会員数：23,434人（41市町村）

一般社団法人千葉県子ども会育成連合会

未来を担う「ジュニア・リーダー」が、ここから動き出す



ジュニア・リーダー中級研修会

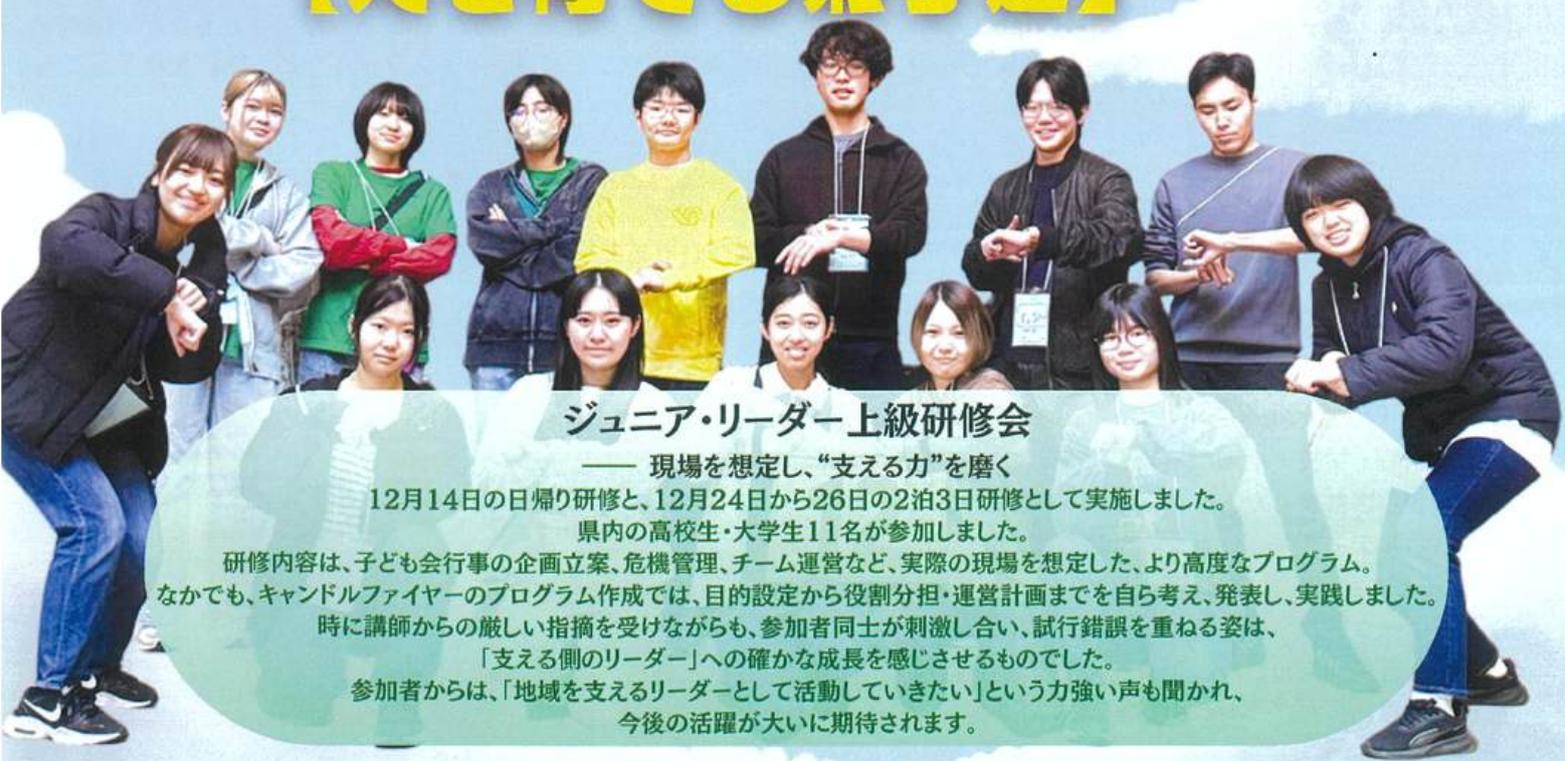
—— 仲間と学び、地域で動き出す力を身につける

8月16日から18日まで、千葉市少年自然の家を会場にジュニア・リーダー中級研修会を開催しました。

県内各地から47名の中高生が参加し、次世代の地域リーダーとしての基礎を学びました。

研修では、子ども会活動に必要な理論や技能を学ぶとともに、グループワークや実技を通して、企画力・運営力を実践的に習得。講師を交えた理論講義では、参加者同士が積極的に意見を交わし、互いの考えや強みを認め合う姿が随所に見られました。研修後には、「自信がついた」「学んだことを地元で実践したい」といった声が多く寄せられ、一人ひとりが次の一歩を見据える、確かな成長の場となりました。

【人を育てる県子連】



ジュニア・リーダー上級研修会

—— 現場を想定し、“支える力”を磨く

12月14日の日帰り研修と、12月24日から26日の2泊3日研修として実施しました。

県内の高校生・大学生11名が参加しました。

研修内容は、子ども会行事の企画立案、危機管理、チーム運営など、実際の現場を想定した、より高度なプログラム。なかでも、キャンドルファイヤーのプログラム作成では、目的設定から役割分担・運営計画までを自ら考え、発表し、実践しました。時に講師からの厳しい指摘を受けながらも、参加者同士が刺激し合い、試行錯誤を重ねる姿は、「支える側のリーダー」への確かな成長を感じさせるものでした。

参加者からは、「地域を支えるリーダーとして活動していきたい」という力強い声も聞かれ、今後の活躍が大いに期待されます。

5つの分科会から見た 子ども会の“今”と“これから”

本大会では、テーマ別に5つの分科会を開催。
いずれも、現場の課題に直結した内容となりました。

● 第1分科会

持続可能な子ども会の挑戦
— 変革と成長を支える活動モデルを探る



● 第2分科会

コミュニティスクールとの連携
— 地域がつくる学びの場の可能性



● 第3分科会

ファンドレイジング戦略
— 地域の絆を「活動の力」へ



● 第4分科会

地域防災力と子ども会
— いざという時に“動ける地域”を育てる



● 第5分科会

ICT活用による子ども会の進化
— デジタル時代の新たなつながり



どの分科会でも、参加者同士の活発な意見交換が行われ、「持ち帰って、明日から使えるヒント」が数多く共有されました。

千葉から発信する、未来の子ども会

子ども会は、時代とともに姿を変えながら、いつの時代も「子どもの育ち」を支えてきました。
今回のフォーラムで共有された実践と想いは、地域に根差した子ども会活動の未来を、確かに照らしています。

地域と共に、子どもと共に…

その一歩を千葉から…

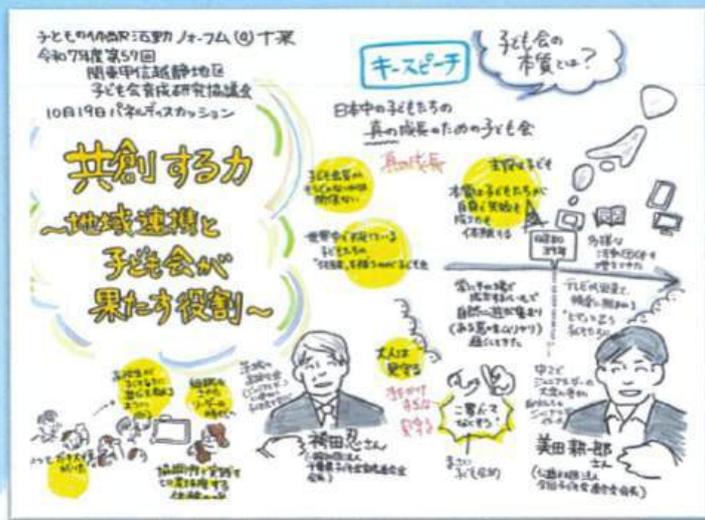


未来へ繋ぐ

地域と共に育む、こどもの笑顔と持続可能な社会

第57回 関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会

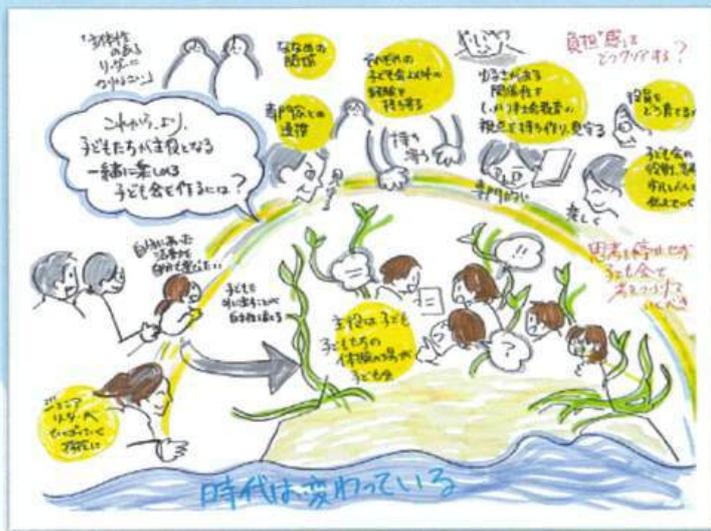
子どもの体験活動フォーラム@千葉



子ども会は、いま「転換点」に立っています。
少子化、地域のつながりの希薄化、自然災害への備え——
子どもたちを取り巻く環境が大きく変化するなかで、
「地域で子どもを育てる力」が、あらためて問われています。
令和7年度、千葉の地で開催された
第57回 関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会
子どもの体験活動フォーラム@千葉
ここでは、これからの子ども会の“役割”と“可能性”が、具体的
な実践を通して語られました。



なぜ今、子ども会なのか
——体験活動が、子どもの未来を支える
多様な体験を通して育まれる、感性・判断力・社会性。
それらは、学校教育だけでは補いきれない「生きる力」です。
一方で、家庭や地域の教育力の低下が指摘されるなか、地域学
校協働本部やコミュニティ・スクールなど、地域全体で子ども
を支える仕組みの重要性が高まっています。
さらに、防災やSDGsの視点からも、日常の中で「支え合い」
を学べる場として、子ども会活動の価値は、ますます大きくな
っています。



基調講演・パネルディスカッション 「共創する力」が地域を動かす

基調講演「共創する力：地域連携と子ども会が果たす役割」
では、家庭・学校・地域が協働して子どもを育てる“共創”の
考え方が示されました。

続くパネルディスカッションには、多様な立場の登壇者が集
結。「子ども会は、地域と子どもをつなぐ“ハブ”になれる」
「正解は一つではない。だからこそ、対話が必要」
といった言葉が交わされ、新時代の子ども会像が、立体的に
描き出されました。



2025年度表彰 おめでとうございます

全子連表彰 指導者の部

全子連表彰 ジュニア・リーダー組織の部

青団協 第11回フレッシュリーダー顕彰

岡澤 恵美子(茂原市)

館山市ジュニアリーダーズクラブ

戸村 美海(大網白里市)



千葉の魅力を、遊びながら学ぶ

「房総子どもかるた」は、千葉県の四季折々の自然や、語り継ぎたい歴史・伝統文化、名所旧跡、人物、産業などを題材に制作された、郷土理解を深めるためのかるたです。

「知る」「遊ぶ」「行ってみたいくなる」そんな思いが込められており、子どもから大人まで、世代を超えて楽しめる内容となっています。

現在、審判ルールを確認できる動画も公開中。初めてでも安心して取り組むことができます。

子ども会活動や地域行事、交流イベントの一つとして、楽しみながら千葉の魅力を再発見できる「房総子どもかるた」を、ぜひ活用してみてください。



関東甲信越静ジュニア・リーダー大会

——神奈川県で学んだ、つながりと挑戦

神奈川県において、関東甲信越静ジュニア・リーダー大会が開催され、千葉県からもジュニア・リーダーが参加しました。

本大会は、関東甲信越静地区のジュニア・リーダーが一堂に会し、地域や県域を越えた交流を通して、リーダーとしての視野を広げ、次代を担う力を育むことを目的に実施されています。

安全啓発中級ファシリテーター養成講習会

1月17日から18日に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。本講座は、安全啓発初級ファシリテーター養成講習会の講師を育成することを目的とし、子ども会活動における事故防止や危機管理を、参加者の気づきを引き出す手法で学びました。

千葉県でも毎年初級講習会を開催しています。安全に活動するためのヒントが多く得られる研修ですので、ぜひ多くの方にご参加いただきたいと思います。



一般社団法人千葉県子ども会育成連合会

〒260-0001

千葉市中央区都町2丁目1番12号 千葉県都町合同庁舎4F

TEL:043-310-6357 Mail: chiba@kodomo-kai.or.jp

HP:<https://www.kodomo-kai.or.jp/chiba/>

SNSで情報発信中！！



CHIBAKENKOREN